



# エコパートナーシップうじたわら

うじたわらのもっくん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成19年7月13日（第18号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会  
事務局 TEL (88) 6635 FAX (88) 3231

## 【平成19年度総会を開催しました】



【阪本会長挨拶】

エコパートナーシップうじたわらでは、「平成19年度総会」を6月28日（土）午後2時から、宇治田原町総合文化センター研修室1で開催しました。

来賓として奥田町長、弦川議長ら5人をお招きし、祝辞を頂戴しました。

総会では、平成18年度事業報告・収支決算、平成19年度事業計画・収支予算案を阪本議長進行のもと審議し、すべて承認されました。

各部会の主な活動計画は次のとおりです。

活 動 内 容	
自然・生活環境部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見る・観る・視る・診る・うじたわら               <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の自然景観優良箇所（モデル）の選出（中間発表）</li> <li>・自然環境や歴史風土を体験するハイキングの開催（住民全般対象）</li> <li>・町内外の環境施設の研修見学会（住民全般対象）</li> <li>・町内の休耕田活用ビオトープ造りと観察会</li> </ul> </li> </ul>
循環型社会・地球温暖化防止部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生ごみへらし隊 プロジェクトX テーマ：生活スタイルを見直そう               <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで考えようセミナー（意識づけ） 〔エコクッキング、具体的な生ごみ減らし実践例、ごみの減った効果の紹介、My Bag運動 等〕</li> <li>・ごみの減量（生ごみ回収→乾燥→肥料）</li> <li>・廃食油の回収</li> <li>・エコパートナーの仲間をふやそう</li> </ul> </li> </ul>
広報部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エコパートナーを広げよう！！               <ul style="list-style-type: none"> <li>・会報誌の発行</li> <li>・取組内容の啓発活動</li> <li>・環境の取組アイデア募集、環境取組団体紹介</li> </ul> </li> </ul>



また、総会終了後に京都府地球温暖化防止活動推進センター、木原浩貴氏による基調講演を開催しました。

『地球温暖化防止の家庭省エネのネタ！』と題し、進む地球温暖化の京都への影響、家庭の省エネではクイズ形式で楽しく非常に分かりやすく講演していただきました。

さらに、「おもわず、おっと声が出る温暖化防止のネタブック」を提供いただき、参加者の皆さま全員に配布いたしました。（家庭でもすぐ取り組める内容が満載です。）

## 第34回主要国首脳会議（北海道洞爺湖サミット）が9日に終わりました。

議長総括は、2050年まで世界全体で温室効果ガスを少なくとも半減させる地球温暖化対策の長期目標に関し、先進国の責任は途上国を異なるとした上で、主要8カ国は「指導的役割を認識し、野心的な中期の国別総量目標を実施する」と率先して削減に努める決意を表明されました。



地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題です。

このような結果からも、**地球温暖化は着実に進行しており、我々の生活にも影響を与えています。決して地球温暖化は100年後の遠い未来の話ではなく、2030年にはその影響が世界各地で表面化することは確実**です。

小さなことでもいいです、ご家庭で実践できる温暖化防止（省エネ）に取り組んでみてください。子供たちが安心して住める地球環境を残そうではありませんか。

## 次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました

宇治田原町、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原工業団地管理組合、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、区長会、JA京都やましろ宇治田原支店・田原支店、株式会社馬場義電気、株式会社播磨園製茶、米田造園土木株式会社

※平成19年6月末現在（50音順・敬称略）

## ★エコパートナーシップうじたわら入会のご案内★

### ◆会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

### ◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

### ◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

### ◆部会

- ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

（宇治田原町保健医療課循環型社会推進センター内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：[junkan@town.ujitawara.kyoto.jp](mailto:junkan@town.ujitawara.kyoto.jp)



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原